

厚生労働大臣が定める掲示事項について

令和7年4月1日現在

当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

● 入院基本料に関する事項

当院では、1日の入院患者人数に対する看護職員を以下のとおり配置し、交代で24時間看護を行っています。なお、病棟・時間帯・休日などで看護職員の配置が異なります。また、病棟ごとの配置人数は各病棟に掲示しております。

一般病棟入院基本料病棟(急性期一般入院料4) 【4階病棟・5階病棟・6階病棟】	入院患者10人に対して看護職員 1人以上
--	----------------------

● DPC対象病院に関する事項

当院は、「DPC算定非対象病院」です。入院診療費の算定にあたり、出来高評価にて計算する「出来高算定病院」であります。現在は、「DPC準備病院」として 近畿厚生局へ届出を行っております。

● 入院時食事療養費に関する事項

当院では入院時食事療養費(Ⅰ)の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕食については18時頃)、適温で提供しております。

● 明細書の発行に関する事項

当院では領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目がわかる明細書を無料で発行しております。公費負担医療の受給者で医療費の自己負担がない方についても、明細書を無料で発行しております。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

● 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制、意思決定支援、身体拘束(抑制)最小化の基準を満たしております。

● 医療情報取得加算及び医療DX推進体制整備加算に係る事項について

当院では医療DXを推進するための体制として、以下の項目に取り組んでいます。

- ・ オンライン資格確認により取得した診療情報・薬剤情報等を活用して診療を実施しています。
- ・ マイナ保険証の利用を促進し、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
- ・ 電子処方箋の発行及び電子カルテ共有サービスなどの導入を検討しています。

● 後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進ならびに一般名処方について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。また後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方(一般的な名称により処方箋を発行すること)を行う場合があります。

一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者様に必要な医薬品が提供しやすくなります。

後発医薬品および一般名処方について、ご不明な点などがありましたら、当院薬剤師までご相談ください。

● 施設基準の届出状況

当院は、次の施設基準に適合している旨の届出を近畿厚生局へ行っております。

【基本診療料】

医療DX推進体制整備加算	一般病棟入院基本料(急性期一般入院料4)
救急医療管理加算	診療録管理体制加算2
医師事務作業補助体制加算2	医療安全対策加算2、医療安全対策地域連携加算2
感染対策向上加算2、指導強化加算	後発医薬品使用体制加算2
データ提出加算	入退院支援加算、入院時支援加算
認知症ケア加算	せん妄ハイリスク患者ケア加算

【特掲診療料】

小児運動器疾患指導管理料	二次性骨折予防継続管理料1
二次性骨折予防継続管理料2	二次性骨折予防継続管理料3
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する 救急搬送看護体制加算	薬剤管理指導料
検体検査管理加算(Ⅱ)	CT撮影及びMRI撮影
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植 術に限る。)	椎間板内酵素注入療法
麻酔管理料(Ⅰ)	看護職員処遇改善評価料32
外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	入院ベースアップ評価料51

【その他の届出】

入院時食事療養(Ⅰ)、食堂加算	酸素の購入価格
-----------------	---------

● 院内掲示が必要な手術実績(令和6年1月1日～12月31日における実施件数)

【医科点数表第2章第10部手術通則第5号及び第6号に掲げる手術】
【経皮的冠動脈形成術・経皮的冠動脈ステント留置術に関する手術】

区分	区分名	手術件数
区分1	ア 頭蓋骨腫瘍摘出術等	0
	イ 黄斑下手術等	0
	ウ 鼓室形成手術等	0
	エ 肺悪性腫瘍手術等	0
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	0
区分2	ア 鞣帯断裂形成手術等	70
	イ 水頭症手術等	0
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
	エ 尿道形成手術等	0
	オ 角膜移植術	0
	カ 肝切除術等	0
	キ 子宮付属器悪性腫瘍手術等	0
区分3	ア 上顎骨形成術等	0
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	0
	ウ バセドウ病甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0
	エ 母指化手術等	0
	オ 内反足手術等	0
	カ 食道切除再建術等	0
	キ 同種死体腎移植術等	0
区分4に分類される手術 (神経系・頭蓋)(胸部)(心・脈管)(腹部)(尿路系・副腎)(性器)		0
その他	ア 人工関節置換術(肩、股、膝)	847
	イ 乳児外科施設基準対象手術	0
	ウ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	0
	エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む)及び 体外循環を要する手術	0
	オ 経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞に対するもの)	0
	経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症に対するもの)	0
	経皮的冠動脈ステント留置術(その他のもの)	0
	経皮的冠動脈粥腫切除術	0
	経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞に対するもの)	0
	経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症に対するもの)	0
	経皮的冠動脈形成術(その他のもの)	0

● 保険外負担に関する事項

自費料金一覧(令和7年4月1日現在)

当院では、健康保険の療養に該当しない、保険外負担の料金について、下記のとおり、その使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いしています。(※消費税込み)

① 保険外併用療養費

【室料差額】

適用病室	種別	1日あたり(※税込料金)
503号室・506号室 603号室・605号室	2床室 (間仕切り家具付き、シャワー・トイレなし)	4,400円
607号室	個室(シャワー・トイレなし)	11,000円
403号室・405号室 408号室・608号室	個室 (ユニットシャワー+トイレつき)	15,400円
610号室	個室(ユニットシャワー+トイレつき)	22,000円

【時間外診察(自己都合による希望の場合)】 … 440円

【入院期間が180日を超えた日以降の入院料の内、選定療養に係る入院料】 … 2,160円(1日につき)

② 保険外負担料金

【保険外診療等(1回につき)】

種別	価格(消費税込み)
APS療法	330,000円
ASC術前検査術前準備代	130,000円
ASC療法(1力所)(1億個×1)	970,000円
ASC療法(1力所)(3000万個×1)	695,000円
ASC療法(1力所)(3000万個×3)	1,520,000円
ASC療法(1力所)(5000万個×1)	783,000円
ASC療法(2力所)(5000万個×1)	970,000円
PRP療法(1部位)	110,000円
PRP療法(同日2部位)	132,000円
体外衝撃波疼痛治療(自費)(初回)	16,500円
体外衝撃波疼痛治療(自費)(2回目以降)	5,500円

【文書料(1通あたり)】

種別	価格(消費税込み)
診断書(病院様式)	3,300円
英文診断書(搭乗証明用)	3,300円
英文診断書(上記以外)	5,500円
生命保険診断書	6,600円
生命保険診断書(測定を要するもの)	11,000円
自賠責保険診断書	6,600円
自賠責保険明細書	6,600円
自賠責後遺障害診断書	11,000円
障害年金診断書	15,000円
身体障害者意見書・診断書	10,000円
領収証明書	2,200円

【再発行・複写料等】

種別	価格(消費税込み)
画像データ(レントゲンなど)CD-R 1枚につき	1,100円
院外処方せん再交付 1回につき	700円
診察券再発行 1枚につき	220円
カルテ開示 開示手数料 1回につき	1,100円
カルテ開示 診療記録、検査記録等の複写(コピー)	白黒1枚20円

上記以外の文書料、再発行・複写料については受付でお尋ねください。

● 医師の負担に軽減に対する体制の状況について

当院では、以下の項目に取り組んでおります。

- ・ 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員における役割分担
初診時の予診の実施、静脈採血等の実施、入院の説明の実施、検査手順の説明の実施、服薬指導 等
- ・ 勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施
- ・ 交替勤務制・複数主治医制の実施

● 看護職員の負担に軽減に対する体制の状況について

当院では、以下の項目に取り組んでおります。

- ・ 業務量の調整
- ・ 看護補助者の配置
- ・ 多様な勤務形態の導入
- ・ 夜勤負担の軽減
- ・ 看護職員と多職種との業務分担
- ・ 短時間正規雇用の看護職員の活用
- ・ 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配置

● 敷地内禁煙について

当院では病院建物内及び敷地内は全面禁煙を実施しておりますのでご協力をお願いします。

● 感染対策の取り組みについて

当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等をおこない、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。

● 安全管理の取り組みについて

当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。